

オーバルネクストETF情報

2010年9月21日号



TEL 03(5641)5777

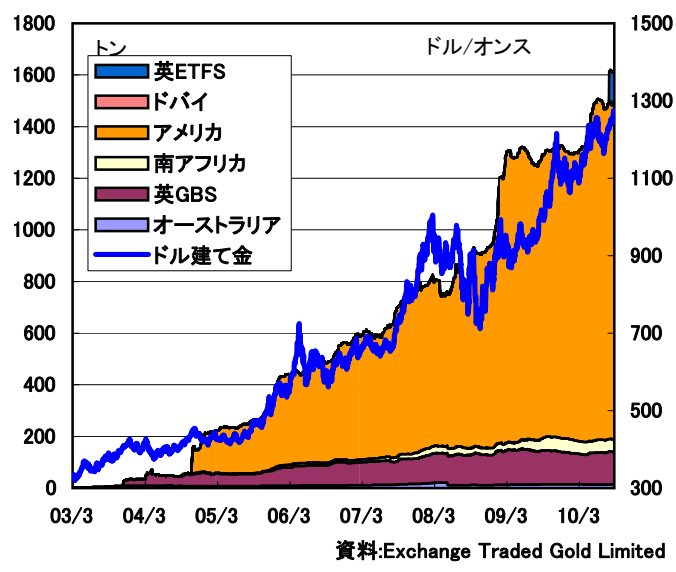
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

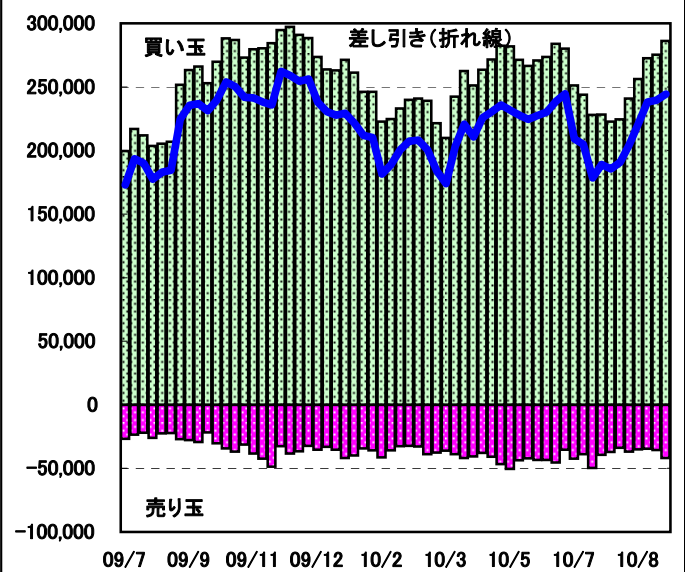
ETF残高増加、先物買いも拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■米FOMCで金融政策の見通しに注目

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、9月14日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは24万4,261枚となり、前週の23万9,697枚から拡大し、6月29日以来の高水準となった。新規買いが1万0,870枚、新規売りが6,306枚入り、買い越しを4,564枚拡大した。一方、20日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は10日から10.94トン増の1,304.47トンとなった。米国の追加金融緩和観測に加え、アイルランドやポルトガルの国債に対する懸念などで資金の逃避先(セーフヘイブン)として買われた。

ドル建て現物相場は、欧州の債務問題や米経済指標の悪化などをを受けて6月21日に史上最高値1,264.70ドルを付けた。6月末にかけて株安が進んだことや欧州のソブリンリスク低下などをを受けて1,200ドルを割り込むと、金ETFが売られたことやニューヨーク金のオプション納金に絡んだ売りが出て7月27日に急落し、4月27日以来の安値1,157.25ドルを付けた。しかし、その後は7月の米雇用統計の悪化などをを受けて米FOMCで追加緩和が決定されると堅調に推移した。その後はゴールドマン・サックスのレポートなどをきっかけに一段高となって史上最高値を更新し、1,283.20ドルを付けた。

ゴールドマン・サックスのレポートをきっかけに追加緩和観測が広がった。全米経済研究所が景気後退が2009年6月に終了したと発表したが、経済活動が拡大期に入ってもしばらく通常を下回る水準にとどまることがあると慎重な見方を示しており、金は引き続きセーフヘイブンとして買われる可能性がある。金の独自材料では国際通貨基金(IMF)のデータでタイの金準備が増加したことが明らかとなった。またゴールド・フィールズ・ミネラル・サービシズ(GFMS)の「ゴールド・サーベイ2010アップデート1」では投資需要堅調を受けて金は年内に1,300ドル台に上昇するとの見方が示された。今週は米連邦公開市場委員会(FOMC)や米住宅関連の経済指標の発表がある。またアイルランドやポルトガルの国債入札も予定されている。

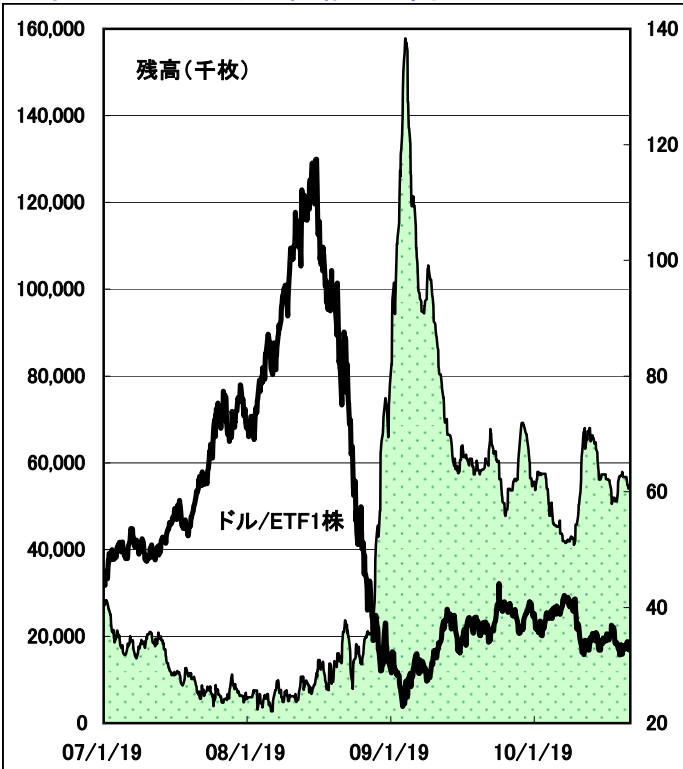
(オーバルネクスト 東海林勇行/9月21日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

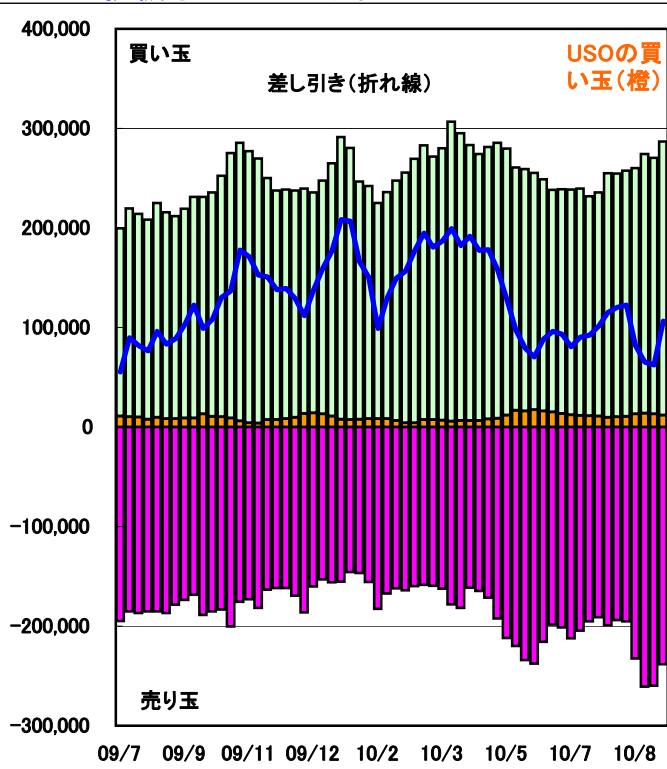
ETF残高減もNY先物買い拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は9月20日時点で5,410万株となり、10日から260万株減少した。09年12月18日の6,920万株をピークとして減少し、4月30日に4,110万株となった。その後は価格下落場面で安値拾いの買いが入り、5月27日、6月8-9日に6,800万株まで増加したが、景気の先行き不透明感などを背景に売られた。8月に入ると、価格が下落したことから4日の5,050万株を当面の底にして買い意欲が高まったが、8月末の5,790万株で買いは一服した。前週のニューヨーク原油はパイプライン再開見通しなどを背景に反落した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は20日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万1,600枚(10日比1,213枚減)、Financial Futureが2,000枚(同変わらず)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で1万枚(同変わらず)となっている。

米商品先物取引委員会(OFTC)建玉明細報告によると、9月14日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は28万6,962枚(前週27万0,563枚)、売り玉は23万8,625枚(同26万0,074枚)で4万8,337枚の買い越しとなり、前週の1万0,489枚の買い越しから3万7,848枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の4.1%(同4.9%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万2,066枚(同6万0,857枚)、売り玉は2万1,911枚(同2万5,606枚)で3万0,155枚買い越し(同3万5,251枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の19.2%(同16.4%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
10/9/14	33.89	7,979,417	54,800	11,905	2,000	10,000	10/11
10/9/15	33.49	8,594,017	54,100	11,600	2,000	10,000	10/11
10/9/16	32.98	7,073,722	54,100	11,600	2,000	10,000	10/11
10/9/17	32.65	9,596,483	54,100	11,600	2,000	10,000	10/11
10/9/20	33.22	7,638,232	54,100	11,600	2,000	10,000	10/11

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

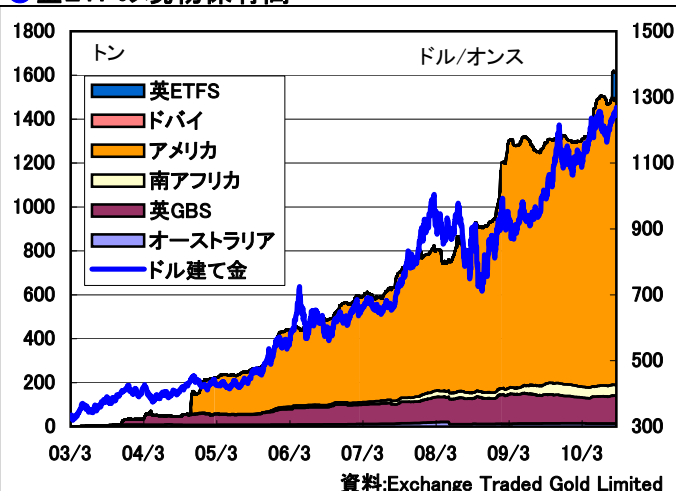
(オーバルネクスト 東海林勇行/9月21日記)

<免責事項>

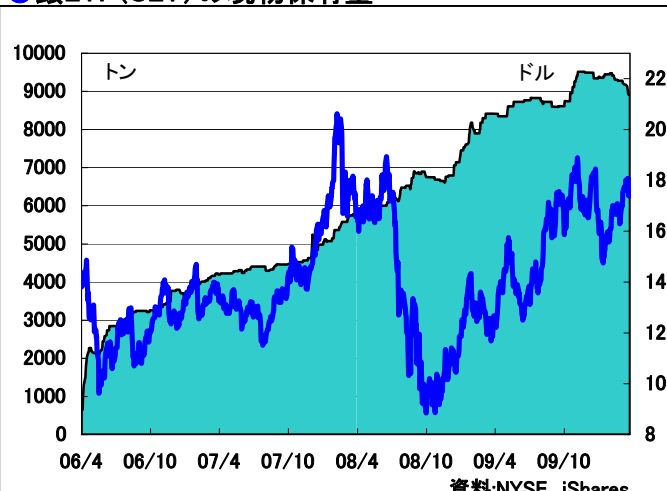
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFは高値更新場面で売り

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、9月15日時点で1,612.02トンとなり、前週末比1.70トン増加した。英ETFSで0.07トン減少したが、ニューヨークで1.22トン、英GBSで0.55トン増加した。ニューヨークでは米連邦準備理事会(FRB)の追加金融緩和観測などを背景に14日に6.08トン増加したが、史上最高値を更新し、15日に利食い売りなどが出て3.95トン減少した。ゴールド・フィールズ・ミネラル・サービシズ(GFMS)は「ゴールド・サーベイ2010アップデート1」を発表し、金は投資需要堅調を背景として年内に1,300ドル台に上昇するとの見通しを示した。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は15日に36.52トン増加して9,343.69トンとなった。景気の先行き不透明感が後退し、株価が堅調に推移するなか、投資資金が流入した。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)で前週末比横ばいの923.45トン、ニューヨーク(コード:SIVR)で同9.32トン増の306.90トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
10/09/09	14.21	126.13	128.21	48.38	1293.53	0.16	1610.62	1,245.50
10/09/10	14.21	126.03	128.02	48.38	1293.53	0.16	1610.33	1,246.00
10/09/13	14.21	126.03	128.02	48.38	1292.62	0.16	1609.41	1,246.10
10/09/14	14.21	126.03	127.95	48.38	1298.70	0.16	1615.42	1,268.60
10/09/15	14.21	126.58	127.95	48.38	1294.75	0.16	1612.02	1,267.90

単位: トン、現物相場はドル/オンス

注: 他の金ETFはIshare TRUST GOLD(15日現物保有は97.72トン)、米ETFセキュリティーズ(15日21.22トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(10日181.55トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
10/09/09	19.32	8,108,151	9,307.2
10/09/10	19.42	6,912,520	9,307.2
10/09/13	19.54	10,568,849	9,307.2
10/09/14	20.05	12,751,019	9,307.2
10/09/15	20.17	8,023,063	9,343.7

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注: 他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 15日923.45トン、NY 15日306.90トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(10日2,377.58トン)。

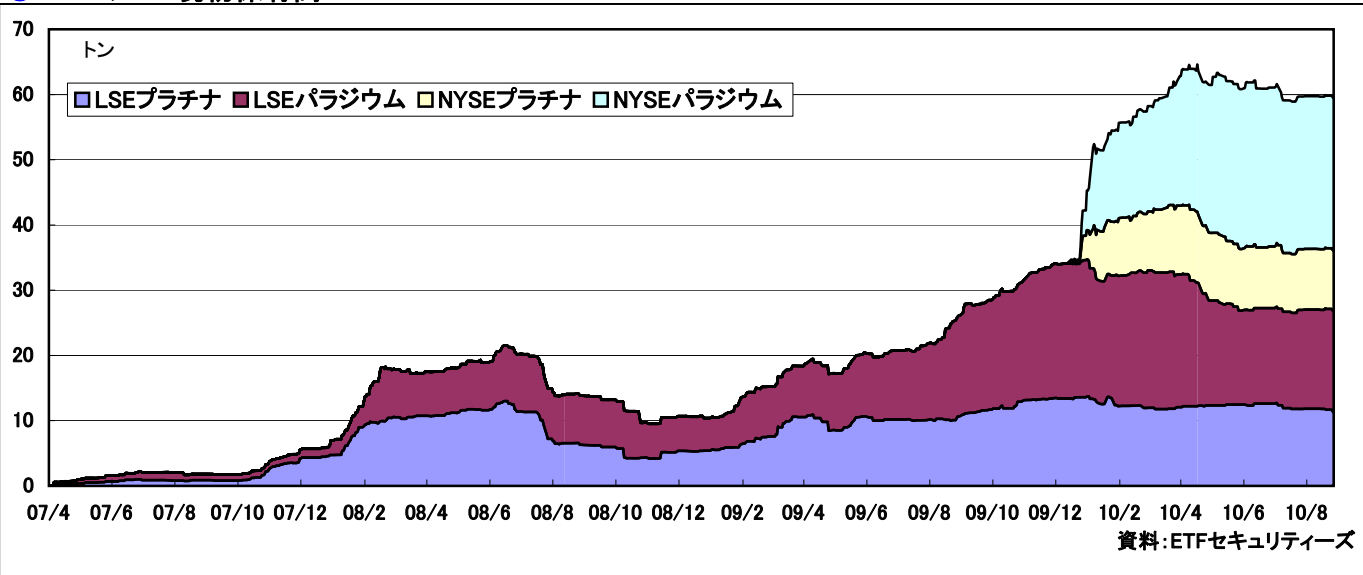
(オーバルネクスト 東海林勇行/9月16日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

ロンドンのETFはプラチナ売り・パラジウム買い

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は15日時点でプラチナが11.26トン、パラジウムが15.47トンとなった。6日からプラチナが0.55トン減、パラジウムは0.29トン増となった。景気の先行き懸念が後退したが、プラチナは上昇場面で売られた。一方、安価なパラジウムは買われた。

LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンをピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トンを底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。ただ2010年3月に過去最高21.09トンを記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどを受けて減少した。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は15日時点でそれぞれ9.29トン、23.39トンとなった。8日からプラチナ・パラジウムともに横ばいとなった。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
10/09/09	11.67	15.47	923.45	133.08	9.29	23.39
10/09/10	11.67	15.47	923.45	132.89	9.29	23.39
10/09/13	11.67	15.47	923.45	132.89	9.29	23.39
10/09/14	11.41	15.47	923.45	132.89	9.29	23.39
10/09/15	11.26	15.47	923.45	132.83	9.29	23.39

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。10日はそれぞれ9.47トン、14.01トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/9月16日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

日本で上場されている貴金属・原油ETF(上場投資信託)の終値

	東証	大証	大証	東証	東証	東証	東証	東証
	1326	1328	1671	1672	1673	1674	1675	1676
	SPDRゴールド・シェア	金価格連動型	WTI原油価格連動型	ETFs				
			金	銀	白金	パラジウム		
9/6	10,300	3,075	4,845	10,390	1,650	13,010	4,390	---
9/7	10,280	3,075	4,835	10,400	1,642	12,930	4,395	---
9/8	10,280	3,080	4,785	10,370	1,633	12,760	4,270	---
9/9	10,280	3,075	4,815	10,380	1,635	12,800	4,315	---
9/10	10,220	3,065	4,845	10,350	1,635	---	4,345	---
9/13	10,250	3,055	4,920	10,330	1,646	12,830	4,290	---
9/14	10,220	3,040	4,920	10,300	1,655	12,860	4,410	---
9/15	10,500	3,130	4,960	10,630	1,706	13,300	4,535	8,520
9/16	10,560	3,140	4,970	10,700	1,719	13,380	4,630	8,620
9/17	10,720	3,175	4,950	10,830	1,763	13,630	4,650	---

	大証	大証	東証	東証	東証	東証	東証	東証
	1682	1683	1684	1685	1686	1687	1688	1689
	日経・東工 取白金指数	国内金先物 価格連動型	ETFs					
		総合商品指数	エネルギー指数	金属指数	農産物指数	穀物指数		
9/6	250	3,325	---	---	---	587	---	30
9/7	250	3,315	---	---	---	---	456	30
9/8	247	3,320	---	---	---	---	456	30
9/9	248	3,325	1,205	---	---	---	450	30
9/10	248	3,315	---	---	---	---	457	30
9/13	248	3,305	---	---	---	598	462	30
9/14	247	3,295	---	---	---	597	471	31
9/15	255	3,395	1,231	---	---	617	---	31
9/16	258	3,405	1,240	---	1,504	616	471	31
9/17	262	3,455	---	---	1,521	623	475	32

	東証	東証	東証	東証	東証	東証	東証	東証
	1690	1691	1692	1693	1694	1695	1696	1697
	ETFs							
	原油	ガソリン	アルミニウム	銅	ニッケル	小麦	とうもろこし	大豆
9/6	1,993	---	---	3,315	---	214	123	1,410
9/7	1,991	---	---	3,315	---	216	124	---
9/8	---	---	---	3,250	---	210	123	1,424
9/9	---	---	---	3,190	---	205	122	1,403
9/10	1,995	---	---	3,230	---	213	125	1,423
9/13	2,047	2,536	---	---	---	216	127	1,407
9/14	---	---	---	3,265	---	215	127	1,401
9/15	2,060	---	---	3,290	2,292	216	133	1,397
9/16	2,046	---	---	---	2,283	215	134	1,446
9/17	---	---	---	---	2,346	214	136	1,457

	東証	東証	東証	東証	東証
	1540	1541	1542	1543	1327
	純金上場信託	純プラチナ上場信託	純銀上場信託	純パラジウム上場信託	イージー ETFs&PGSCI商品 指数クラスA米ドル
9/6	3,420	4,295	5,450	14,350	3,315
9/7	3,420	4,270	5,440	14,350	3,330
9/8	3,420	4,220	5,450	14,100	3,355
9/9	3,405	4,240	5,450	---	3,355
9/10	3,405	4,240	5,420	14,450	3,365
9/13	3,400	4,245	5,460	14,140	3,350
9/14	3,395	4,260	5,500	14,800	3,400
9/15	3,470	4,395	5,680	15,090	3,400
9/16	3,485	4,420	5,720	15,260	3,380
9/17	3,560	4,500	5,830	15,260	3,385